

導入製品 ProVoXT (プロボクスト) / クラウド型文字起こしサービス

2020年7月導入

250部署、月100件の議事録作成を AI音声認識で効率化 全庁利用に適した柔軟な運用を実現

出典: ITR | ITR Market View: AI市場2021
音声認識市場—会議議事録向けベンダー別売上金額シェア(2015~2021年度予測)

導入のポイント

課題

議事録作成に会議の2~3倍の時間がかかり、
効率化が急務

全庁利用に適したサービスが見つからない

効果

AI音声認識で議事録作成時間を大幅に短縮。
職員の大多数が継続利用を希望

アカウント数無制限・選べる料金体系で、
お客様ごとに柔軟な運用が可能

Customer Profile

奈良県庁 様
所在地: 奈良県奈良市
知事: 荒井 正吾
職員数: 16,525名
(2020年4月1日現在)



会議の数倍の時間がかかる議事録作成の効率化が課題

これまで、会議中にICレコーダーで録音した音声を聞きながら、人力で会議内容を書き起こしていました。録音データを繰り返し聞く必要があるため、議事録完成までに会議時間の2~3倍の時間がかかっており、効率化が課題となっていました。

運用・料金体系の柔軟性と、認識精度の高さを評価

導入にあたり何社かの製品を比較検討し、全庁利用に適した運用の柔軟性からProVoXTを採用しました。登録可能なアカウント数に制限がない点と、従量課金制とサブスクリプション制を選択できる点が非常に便利だと感じています。

また、複数人が参加する会議でも文字起こしの精度が高い点も評価しています。

全庁の会議・議会でAI音声認識を活用

導入後は全庁、約250の部署にProVoXTのアカウントを付与し、誰でも自由に利用できる環境を整えました。現在は、毎月100件程度の会議で利用しています。



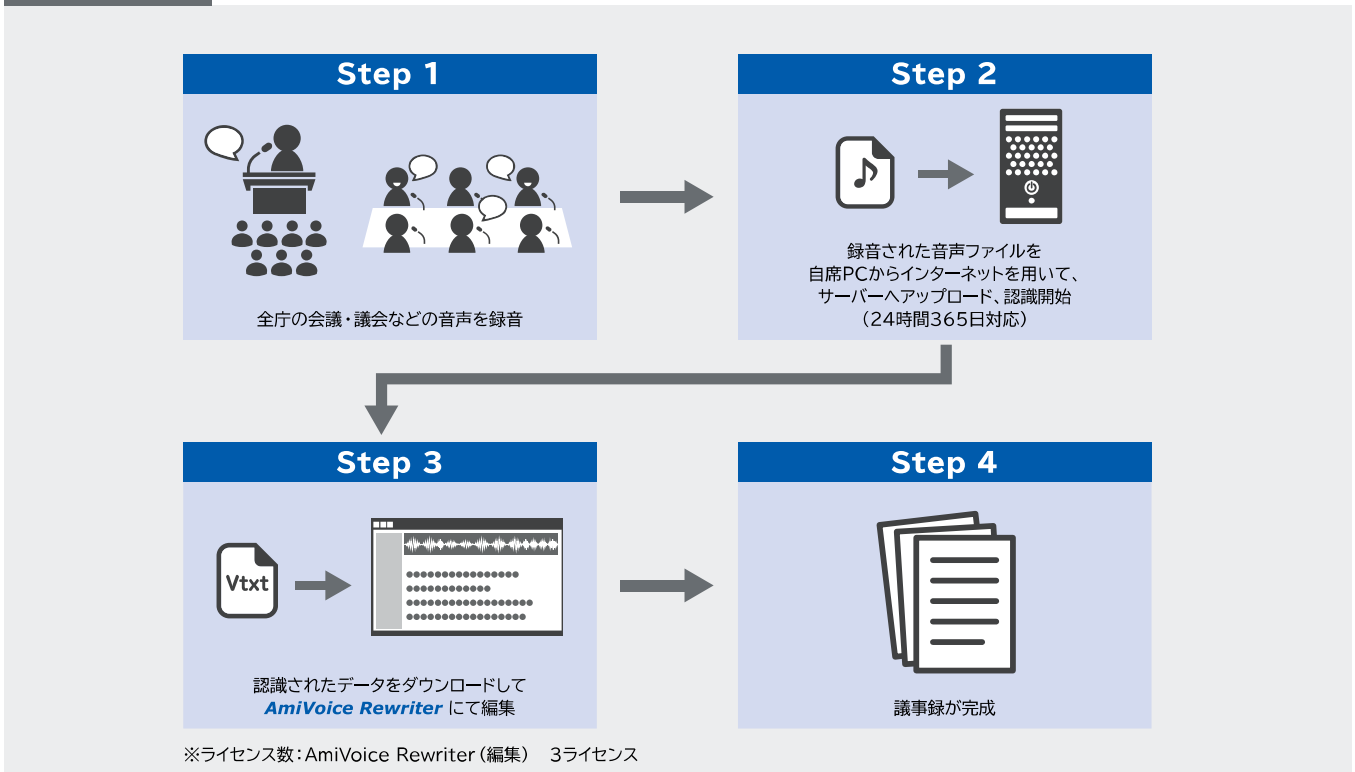
音声認識の精度をさらに向上させるため、対面の会議では集音マイクを使用し、ICレコーダーを用いて録音しています。また議会の答弁内容を記録する際は、議会のインターネット中継の音声データを録音して、ProVoXTで文字起こしを行っています。

議事録作成を大幅効率化。職員の大多数が継続利用を希望

録音した音声をProVoXTが自動的に文字化し、短時間で認識結果を出力してくれるため、議事録作成にかかる時間が大幅に短縮されました。出力された認識結果を確認・微修正するだけで議事録が完成するため、業務負荷も軽減され、利用した職員の大多数が今後も継続して利用したいと話しています。



運用イメージ



編集ソフト「AmiVoice Rewriter」

音声と音声認識結果(テキスト)が連動しており、音声を聞きながら効率的にテキストを編集できます。
誤認識した箇所の特典、音声の聞き直し、修正をキーボード操作で簡単に行う事ができる為、作業時間の大幅な短縮が可能です。



製品情報

●ProVoXT (クラウド型文字起こしサービス)

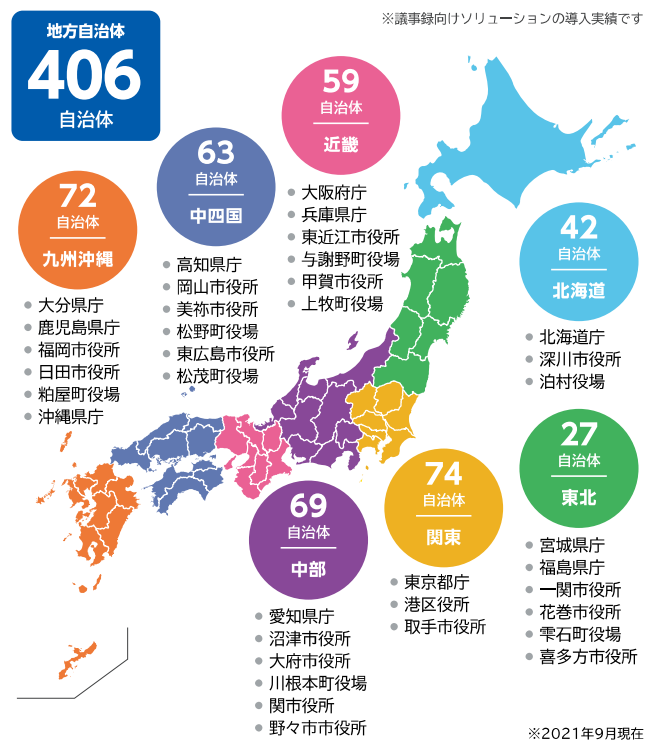
自治体や企業、放送メディア等、幅広い業種で活用可能なクラウド型文字起こしサービスです。Web上に音声をアップロードし音声認識処理を行い、テキスト化します。

音声とテキストは紐づいて蓄積される為、編集ソフト「AmiVoice Rewriter」で修正・編集するだけで議事録作成が可能です。ゼロからの文字起こしと比較し、より素早く効率的な作業を実現します。



(販売代理店)

導入実績



※弊社は(財)日本情報処理開発協会により、個人情報保護法に準拠している事業者であることを示す「プライバシーマーク」の付与認定を受けています。



(開発・発売元)

株式会社アドバンスト・メディア

VoXT(ボクスト)事業部

〒170-6042

東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 42F

URL : <http://www.advanced-media.co.jp/>

Mail : voxt-info@advanced-media.co.jp